

防災意識を高めるきっかけに

防災標語コンクールの表彰式が12月12日、市消防本部で開かれ、入賞者9人が表彰されました。

応募総数346点の中から御前崎市長賞には齋藤亜弥さん(白羽小6年)の「気を抜くな 地震や津波は気まぐれだ」が選ばれました。



大舞台での活躍を誓う

バレーボールの県選抜に選ばれ全国大会へ出場する高橋邑弥くん(浜岡中・東町)とソフトテニスで東海大会へ出場する阿形真菜美さん(同中・新野西)が12月18日、市役所を訪れ、石原市長へ大会の結果と今後の目標を語りました。



地元住民に御用材お披露目

三重県伊勢神宮から譲り受けた御用材を神明神社(広沢区)から駒形神社(下岬区)まで運ぶ神事「お木曳(きひき)」が12月21日、御前崎地区で開催されました。樹齢300年を超えるという柱2本を台車に乗せ、氏子ら約400人が約2.5kmを練り歩きました。



病院にクリスマスソング響く

12月17日、市立御前崎総合病院で恒例のクリスマスコンサートが開催され、入院患者や来院者など約100人が一足早いクリスマスを楽しみました。御前崎市少年少女合唱団の天使の歌声に、会場からは温かな拍手が送られました。



税金って何?を楽しく説明

税金とは何か、どのように使われているかなど、税を身近に感じてもらうための租税教室が12月18日、御前崎小学校で実施され、6年生40人が参加しました。児童たちは市職員の話やビデオを通じて、税金の仕組みや大切さを楽しく学びました。



アスパルからのプレゼント

長期間の蔵書点検を終えた市立図書館アスパルが12月23日に開館し、来館者へクリスマスプレゼントが配布されました。図書館に来るのを楽しみにしていた子どもたちなどが開館前から列を成し、中へ入るとうれしそうに本を選んでいました。

